

金沢法学

第 60 卷 第 2 号

平成 30 年 3 月

名 古 道 功 教授

西 村 茂 教授

西 村 秀 二 教授

長谷川 隆 教授

退職記念論文集

金沢大学人間社会研究域法学系

金沢法学 第 60 巻 第 2 号

目 次

献呈の辞	法学系長 岡 田 浩 (1)
献呈の辞	法務研究科長 佐 藤 美 樹 (5)
名古屋 道功教授 略歴・業績目録	(9)
西村 茂教授 略歴・業績目録	(22)
西村 秀二教授 略歴・業績目録	(28)
長谷川 隆教授 略歴・業績目録	(32)

論 説

条件つき法規範について	足 立 英 彦 (37)
アフリカ特別法廷 (CAE) による元国家元首の裁判 (Habré 事件) の意義	稲 角 光 恵 (53)
「司法権の観念」論 (再続・補遺その二) (二・完)	宇都宮 純 一 (1)
東京オリンピックエンブレム問題に学ぶ知的財産と危機管理 (4) Intellectual Property and Crisis Management –A Lesson Given by the Problem of the Tokyo 2020 Olympics’ Logo (4) –	大 友 信 秀 (75)
北陸新幹線が国政選挙に及ぼす影響	岡 田 浩 (85)
ユネスコ遺産事業に見る規範のフィードバック・ループ	中 野 涼 子 (109)
フランスにおけるプライバシーと忘却:「忘れられる権利」の由来をたどって	羽 賀 由利子 (123)
敷金契約の法的構成および関連する基本的な一、二の問題についての覚え書き (1)	長谷川 隆 (45)

研究ノート

フランスにおける人格調査の概要と意義	大 貝 葵 (159)
--------------------------	-------------

判例研究

債務超過会社における会社分割に対する法人格否認の法理・詐害行為取消権適用の可否	村 上 裕 (187)
---	-------------

翻 訳

ドイツ法における医師責任訴訟	ハンス・ブリュッティング (訳) 中 山 幸 二・本 間 学 (199)
----------------------	--------------------------------------

資 料

災害廃棄物の処理をめぐる地方行政ガバナンス調査の概要	河 合 晃 一・森 道 哉 (217)
ドイツ後見法 (Vormundschaftsrecht) の改正に関する討議部分草案	合 田 篤 子 (251)

前号（第 60 巻第 1 号）

論 説

東京オリンピックエンブレム問題に学ぶ知的財産と危機管理 (3)

Intellectual Property and Crisis Management –A Lesson Given by the Problem of the Tokyo 2020 Olympics’ Logo– (3) 大 友 信 秀

自立援助ホーム設立の意義と法的課題 大 貝 葵

県は瓦礫処理をどのように「補完」したのか

—岩手県と宮城県の事例研究を通じて— 河 合 晃一・森 道哉

京阪神三都市における小さな政府選好の検討 木 村 高 宏

共犯における心理的因果性に関する序論的考察—共犯者間の「コミュニケーション」が持つ意味— (1) 小 島 陽 介

中国知的財産権に対する刑事責任制度の研究—条約に係る重要条項を中心に—

..... 徐 彦冰・舒 子娟・大友 信秀

児童ポルノの刑事規制根拠に関する一考察 永 井 善 之

著作者人格権の処分可能性の準拠法について 羽 賀 由利子

研究ノート

労働法に関わる法教育の研究と実践—契約の観点から—

..... 福本 知行・金沢法友会

判例研究

譲渡会社の商号の標章等を続用した譲受会社に対する会社法 22 条 1 項類推適用

の可否 村 上 裕

本号執筆者紹介 (五十音順)

足立英彦	金沢大学人間社会研究域法学系	教授
稲角光恵	金沢大学人間社会研究域法学系	教授
宇都宮純一	金沢大学人間社会研究域法学系	教授
大貝葵	金沢大学人間社会研究域法学系	准教授
大友信秀	金沢大学人間社会研究域法学系	教授
岡田浩	金沢大学人間社会研究域法学系	教授
河合晃一	金沢大学人間社会研究域法学系	講師
合田篤子	金沢大学人間社会研究域法学系	教授
中野涼子	金沢大学人間社会研究域法学系	准教授
中山幸二	明治大学大学院法務研究科	教授
羽賀由利子	金沢大学人間社会研究域法学系	准教授
長谷川隆	金沢大学人間社会研究域法学系	教授
本間学	金沢大学人間社会研究域法学系	准教授
村上裕	金沢大学人間社会研究域法学系	准教授
森道哉	立命館大学大学院公務研究科	教授

平成30年 3 月 1 日 発行

発行人 金沢大学人間社会研究域法学系
金沢市角間町（〒920-1192）

発行所 金沢大学人間社会研究域法学系

印刷所 株式会社 谷印刷
金沢市中村町28-14

KANAZAWA - HŌGAKU

Kanazawa Law Review

Vol. 60

MARCH 2018

No. 2

CONTENTS

Articles

- Legal Conditional NormsHidehiko Adachi (37)
The Prosecution of the Former Head of States in a Foreign Court:
The Significance of the Habré CaseMitsue Inazumi (53)
Über die Vorstellung von Justiz oder rechtsprechender Gewalt
(Fortsetzung/die Ergänzung 2-2)Junichi Utsunomiya (1)
Intellectual Property and Crisis Management –A Lesson Given by the Problem
of the Tokyo 2020 Olympics’ Logo (4) –Nobuhide Otomo (75)
The impact of construction of the Hokuriku Shinkansen on Japanese national
electionsHiroshi Okada (85)
Normative Feedback Loops in UNESCO’s Heritage Programmes
.....Ryoko Nakano (109)
French Privacy “Vie Privée” and Oblivion : Provenance of “Right to Be
Forgotten”Yuriko Haga (123)
Über die Rechtskonstruktion der Mietkaution und einige betreffende fundamentale
Probleme im Bereich der Wohnraummiete (1)Takashi Hasegawa (45)

Notes

- L’enquête personnelle dans la procédure pour mineurs délinquants ...Aoi Ogai (159)

Case Note

- Case Note on Commercial LawHiroshi Murakami (187)

Translation

- Hanns Prütting, Der Arzthaftungsprozess im deutschen Recht
.....Koji Nakayama • Manabu Honma (199)

Material

- The Codebook for the Survey of Disaster Waste Management and Local
Governance in JapanKoichi Kawai • Michiya Mori (217)
Diskussionsteilentwurf zur Reform des Vormundschaftsrechts ...Atsuko Goda (251)

Published by

KANAZAWA DAIGAKU NINGENSHAKAIKENKYŪIKI HŌGAKUKEI

(The Faculty of Law, Institute of Human and Social Sciences, University of Kanazawa)